

<報道関係各位>

2025年5月20日

新商品発売のご案内

★『紙一重（かみひとえ）』の違いで新たなコーヒー抽出体験 ★
「アバカプラス扇形コーヒーフィルター」新発売

株式会社三洋産業（本社:大分県別府市/代表取締役:中塚茂次）では、このたびオリジナルブランド「CAFEC（カフェック）」から、扇形タイプの次世代コーヒーフィルター「アバカプラス扇形コーヒーフィルター」を6月2日に発売いたします。



CAFEC が伝えたい「+（プラス）」なコーヒー体験

2016年に誕生した三洋産業のコーヒー器具ブランド「CAFEC」。コーヒードリッパーの内側の壁を抉（えぐ）るといふ斬新な構造は、花びらのような見た目から「フラワーリブ」と名付けられ、ブランド第一号商品は「フラワードリッパー」と命名されました。

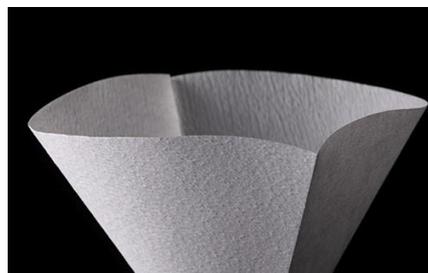
同時に発売された「アバカ円すいコーヒーフィルター」は、「アバカ」という通液性、柔軟性に優れた多年草素材を用い、独自の抄紙技術によって作られた、他にはまねのできない「両面クレープ」の製品。この両面クレープの絶妙な高さバランスが、ペーパーとドリッパーの間の空気層を十分に保ち、理想的なウォーターフローを実現することが、多くのコーヒー愛好家での支持を得て、その後CAFECを代表するコーヒーフィルターとしての人気を誇り、現在では世界80カ国で愛用されるまでに至りました。

しかし中塚はこのことに満足することなく、さらなる付加価値を追求したペーパーを作りたい、SDGsに貢献する企業として、さらに環境にやさしい商品を作りたい！との思いで研究を重ね、2022年に「アバカプラスフィルター」として、より理想的で「+（プラス）」なコーヒー体験のできるペーパーフィルターを開発しました。

※詳細情報は【CAFEC ブランドサイト】：<https://cafec-jp.com/jp/products/filterpaper/>

『ファイングラインド製法』がもたらす「プラス」とは？

両面クレープの高さを抑えながら、クレープ間隔を狭めた『ファイングラインド製法』によるアバカプラスペーパーの構造は、コーヒー微粉の付着可能面積を最大限に広げ、微粉が付着してもなお、水流路が確保できることでスムーズな抽出を実現させます。



またペーパーの「地合い」を均一に整えたことにより、上からお湯を注ぐスピードと、下からコーヒーが抽出されるスピードはほぼ同じ、つまり抽出速度の均一化に成功。最後まで目詰まりすることなく、スッキリした味わいのコーヒー抽出が可能です。

代表の中塚は「コーヒーは本来、自由に楽しむもの。お客様で扇形でのコーヒー抽出を楽しむ新たな選択肢になれば」と同商品の広がり期待を寄せております。

●新商品情報 「アバカプラス扇形コーヒーフィルター」



写真は 101 サイズ (1~2 杯用)

- 品名 アバカプラス扇形コーヒーフィルター
1~2 杯用 (100 枚入り)
- 品番 APT101-100W
- 希望小売価格 495 円 (税込)

- 品名 アバカプラス扇形コーヒーフィルター
2~4 杯用 (100 枚入り)
- 品番 APT102-100W
- 希望小売価格 594 円 (税込)

※取材のご希望や本リリース内の画像やデータをご入用の際は下記宛にご連絡ください。高解像度の画像提供などもご要望に応じて提供可能です。ぜひこの機会に取材・掲載をご検討ください！

株式会社 三洋産業 広報部
担当 : 幸 貴之 (ゆき たかし)
E-mail : yuki@sanyo-sangyo.co.jp
電話 : 0977-25-3464
FAX : 0977-25-2210
Web サイト : www.sanyo-sangyo.co.jp